

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	184	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	商業活性化策の推進		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	環境経済部・商業観光課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	令和2年度～			⑥担当職員数	6人 (換算人数)		0.7人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	3,770千円		当該(開始)年度	(当初)	12,227千円 (うち人件費 6,230千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	地域に密着した商業の活性化を図るため、個店の専門性の強化や我孫子市ふるさと商品の開発などによる特色ある商店づくりや、買い物しやすい環境づくりなど、事業者が市民、農業者などのさまざまな主体と連携しながら、消費者ニーズにあった新たな商業展開が行えるよう支援します。また、我孫子の観光資源をいか			事業目的	我孫子市商工会や事業者と共に商業活性化策等を検討・実施し、商業の活性化を図る。					
(3) 事業内容	内容	我孫子市商工会・事業者・市で連携、協力し、経済情勢の変化に対応した商業活性化策を検討・実施する。令和2年度から施行した我孫子市商店街活性化事業補助金の決定・交付等を行い、商業の振興に寄与する。また、商業観光に関する方針等の策定に向けて、検討会を活用し、策定を行う。			当該年度執行計画	過年：商業観光方針等の策定に向けた検討・施行、我孫子市商店街活性化事業補助金の決定・交付等 4月～11月、(仮称)商業観光方針の検討(検討会の開催) 12月～1月、(仮称)商業観光方針に関するパブリックコメント 3月、(仮称)商業観光方針策定					
		当該年度活動結果指標	我孫子市商店街活性化事業補助金決定・交付件数(街路灯電気料補助件数を除く)	単位	件	想定値	18	実績値			
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	事業推進計画に位置付けた事業を着実に検討・実施する。				間接	事業推進計画に位置付けた事業の実施割合		%	100	100	
令和4年度	事業推進計画に位置付けた事業を着実に検討・実施する。				間接	事業推進計画に位置付けた事業の実施割合		%		100	
令和5年度	事業推進計画に位置付けた事業を着実に検討・実施する。				間接	事業推進計画に位置付けた事業の実施割合		%		100	
(7) 事業実施上の課題と対応	商業観光方針等の策定や我孫子市商店街活性化事業補助金は令和2年度から始まったが、運用していく中で出てくる課題については柔軟に対応していく。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		●商業活性化ビジョン推進委員会開催	175	●商業活性化ビジョン推進委員会開催	140	●需用費(消耗品費、燃料費ほか)	1,072	●需用費(消耗品費、燃料費ほか)	1,072		
		●商業観光方針等策定委員会委員報償費	982	●商業観光方針等策定委員会委員報償費	1,037	●役務費(通信運搬費、手数料ほか)	91	●役務費(通信運搬費、手数料ほか)	91		
		●需用費(消耗品費、燃料費ほか)	88	●需用費(消耗品費、燃料費ほか)	91	●使用料及び賃借料	66	●使用料及び賃借料	66		
●役務費(通信運搬費、手数料ほか)	63	●役務費(通信運搬費、手数料ほか)	66	●公課費	5	●公課費	5				
●使用料及び賃借料	5	●使用料及び賃借料	5	●商店街活性化事業補助金	4,608	●商店街活性化事業補助金	4,608				
●公課費	5,409	●公課費	4,608	●商店イベント等PRチラシ印刷費	50	●商店イベント等PRチラシ印刷費	50				
●商店街活性化事業補助金	120	●商店街活性化事業補助金	50								
●おまつりスタンプラリー台紙印刷費											
予算(決算)額	合計		6,842	合計		5,997	合計		5,892		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	起債	充当率	0%	充当率	0%	0	充当率	0%	0		
	一般財源	6,842		5,997		5,892		5,892			
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □その他			
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.65		0.7		0.75		0.75			
	正職員人件費	5,655		6,230		6,675		6,675			
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0			
	臨時職員賃金額	0		0		0		0			
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	12,497		12,227		12,567		12,567			
(11) 単位費用	事業費/活動結果指標		657.74千円/回	679.28千円/件							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	我孫子市の商業観光の振興に資するため、考えの基となる方針等を定める必要がある。現在の商業観光振興の基本となる計画には、「我孫子市商業活性化ビジョン：第六期事業推進計画」及び「我孫子市観光振興計画」があり、両計画は令和3年度までであることから、両計画の終了に合わせ、令和4年度から新たな方針等の策定を計画している。方針策定には広く意見を反映したいことから、商業観光方針検討会を組織し開催している。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		□②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	●①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		商業観光方針検討会への学識経験者、市内事業者等の参画がある。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 本事業は直接的には環境と関わりがないため該当しないが、事業の推進においては省エネ化を図り環境負荷の低減に努める。						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	実施予定の対策		実施状況	○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
	12,227	270	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	0.82	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント					改善策及び展開方向			